



大洲育成園だより

つばさ

春号

第267号

平成31年4月1日発行

大洲市市木1215
大洲育成園
TEL 0893 (25) 5251
FAX 0893 (25) 5150
http://oozu-ikuseien.or.jp

新施設長就任

就任のあいさつ

施設長 池田 隆二

陽春の候、皆様方におかれましては、益々、隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、「私ごと生活支援員として入社以来、施設現場で多くの方々に支えられながら四十一年間勤務し、利用者と共に年を重ねてまいりました。その間、就労係長、主任指導員を経て、この度大洲育成園の施設長に就任いたしました。当法人の事業計画に謳っております「法令を遵守し地域の知的障がいのある人たちのニーズに対応した福祉サービス事業を展開し、利用者としての尊厳を第一に地域と共に歩む施設経営を目指します。」の基本理念を念頭におき、利用者が必要とするサービスを提供することで、安心な暮らしと楽しく活動できる環境づくり、並びに社会福祉法人として地域貢献に積極的に取り組んでまいります。

入社当時より保護者から伺っていた「親亡き後のこの子

退任のあいさつ

東谷 弘子

この度の理事会にて施設長の退任が決まり、私は退職し後進に道を譲ることとなりました。在職中は公私ともに皆さまの温かい「指導」と「高配」を頂きましたこと厚くお礼申し上げます。

振り返りますと、私は昭和51年に大洲育成園の栄養士として就職し、上司の勧めで事務職員、生活支援員を経て平成25年春から大役の施設

等をして一言葉が、心に響いています。ご両親の思いに込めるためにも、施設での利用満足度が向上するように努めてまいります。

施設者が笑顔で生活できる施設であるためには、まずは職員が心身共に健康であることが必要です。職員が健康で働けることが出来る事業所を目指し、昨年引き続き「健康づくり推進宣言」をし

ました。その取り組みから「健康経営優良法人2019」の認定を受けることが出来ました。今後とも継続して取り組んでまいります。もとより大変微力ではございますが、障がい者支援事業の遂行に専心努力いたす所存であります。前任者同様格別なるご指導・支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



東谷前施設長(右)と硬い握手をする池田新施設長(左)

長にと就任させていただきまなつていました。昭和から平成終末まで43年の永きにわたる無事に任務の遂行することが出来ましたのも、ひとえに共に関わって頂きました多くの皆さまの過分なるご厚情の賜物と、心から感謝しております。

私は施設利用者と同年代で、成人式から還暦と時代と一緒に過ごしてきました。出勤すると毎日彼らのほうから「おはよう」「元気？」などと温かい言葉や笑顔を頂き、い

つの間にか日々心の支えとなつていました。みなさん、たくさんのおもいでをありがとうございます。最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。のあいさつとさせていただきます。



一年の計は

元旦にあり

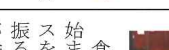


平成31年1月1日、恒例の初詣に希望者20人で近所の「一の宮神社」まで歩いて行ってきました。防寒着等で寒さ対策を行い、近所の方々に会うと「こんにちは」と元気のいい挨拶をしていました。神社では今年の願い事や健康などを祈願してみんなで手を合わせていました。「今年も一年良い年でありましよう」



新春書初め

1月5日、クラブ活動で書初めをしました。6人の利用者が参加し、新年を迎えた抱負や目標の気持ちをこめて「元旦」や「お正月」と書きました。



参加された皆さん、真っ白な半紙に筆を走らせ、お正月の気分を体感する明るい表情が輝いて見えました。

豪華な料理で新年会

1月7日、就労継続支援B型事業所の利用者が「カラオケクラブ・ミニスト」で新年会を開きました。この日は店を貸し切りしてもらい、まよひ瀬さんが「今年も元気でがんばりましょう」と乾杯の音頭を取りました。お弁当のふたを開けると、カキフライやフライドポテトの他、お寿司やお刺身、エビフライが並んでいて、別にもつ鍋もあり、「こんなにいっぱいある」「みんな大喜びでした。



たくさんの料理にお腹もいっぱい!!

3月3日、家庭の日を開催しました。桃の節句ということので、家族と一緒にひなまつりの飾りつけをしました。お雛さまの絵に色を付けたり、おはな紙で花を作ったりして皆さん楽しんでいました。

た。帰園後には、皆さん満足されたようで、他の利用者や職員に「これ買ったんよ」と嬉しそうに話していました。

家族と一緒に飾りづくり

でき上がった飾りで食堂や廊下を思い思いに飾り、春らしく飾ることができました。昼食は春の音楽を聴きながら「ちらし寿司や桜餅などの入ったお弁当をみんなで頂き、春の訪れを感じる事ができました。



3月5日、ひまわり班18人が「EMIFULMASAKI」へ出かけました。出発前からバスに乗るのが待ち遠しく、1時間前から玄関で待っている利用者や外食が楽しみで「ステーキを食べる、ラーメンを食べる」と言っている利用者など、皆さんちょっと興奮気味です。行きかすの中でも「あれを食べる」「あれを買う」など、到着が待ち遠しい様子が伺えます。EMIFUL到着後は、それぞれ分かれて思い思いに買い物や食事を楽しみました。帰りのバスでは疲れて眠っている利用者もいれば、「楽しかったよ」「お菓子買ったよ」などの会話も聞かれました。

ひまわり班レクリエーション

公園に到着すると、早速設置してある遊具やボールで遊びました。体を動かして、汗をかいたところで、お待ちかねのお弁当となりました。フライや卵焼きなど、どれか食べようか迷いながら箸をすすめていました。朝は少し肌寒かったものの、日差しが降り注ぐとさわやかな風と春模様を感じながら過ごすことができました。帰りの車内では「また行くね」「楽しかったね」と話していました。



ポカポカ陽気で気持ちいいね~♪

「一緒にしませんか?」レクリエーション・コーディネート者の西田千景氏の指導によるスポーツ・レクリエーションを今年度も実施します。今年は公民館を利用し、地域の方と一緒に活動したいと思っております。ぜひご参加下さい。

見どころ満載! 春のレクリエーション

3月27日、地域活動支援センターのレクリエーションとして今回は少し足を延ばして「三間町運動公園」に行ってきました。お目当ての桜の開花は、ようやく咲き始めたくらいで、見頃はまだまだ先といったところで、菜の花や、花々が至る所で咲きほころび、どこを見ても満開でした。



平成最後の節分



今年も私たちが干支ーいのしし



古田さん 往田さん 仙波さん 本田さん 山木さん 鼓さん 谷淵さん

平成最後の年男 年女の皆さんを紹介いたします。

仙波芳友さん
今年で60歳になり、選層を迎えます。これからは元気で、大好きなカラオケや運動を頑張っていきたいです。体重が増加気味なので、ダイエットもしたい。以前のスリムな体形に戻りたい。

谷淵正次さん
今年で72歳になりました。とても元気で72歳とは思えない若さです。でもスリムだった体形がいつの間にかメタボに、今年の目標は元気いっぱい歩いて運動します。

鼓亮詞さん
今年で72歳になります。いつまでも自分で歩けるよう運動や機能訓練を頑張ります。食事も好き嫌いなく何でも食べて、元気で過ごせるよう努めます。

2月3日、みんなで食堂に集まり、節分の豆まきを行いました。初めに今年の年男、年女7人の紹介を行い、みんなに「おめでとう」と祝福されました。その後は、鬼のお面を被った職員や利用者に「鬼は外、福は内」と言いながら笑い声と一緒に豆を投げました。豆を一生懸命に投げる利用者もいれば、一生懸命に逃げる利用者、こっそり豆を食べようとしている利用者など様々でした。



待ちに待った エミフル散策
2月12日・26日、コスモス班15人が2班に分かれてエミフル散策ツアーに出かけました。

天気は快晴で、待ちに待ったレクリエーションというところもあってウキウキしながらバスに乗り込みました。エミフルに到着し、まずは昼食です。イクラや甘エビのつた豪華な海鮮丼や、うどん・ハンバーグなどそれぞれ好きなものを食べていました。

が好きな食べ物をお腹いっぱい食べ、食後は「デザートは別腹よね」と言っておアイスやドーナツをおしやべりしながら食べました。その後グループごとに買い物に出かけて、職員と一緒に好みを確認しながら服やアクセサリー、日用品等を購入し「ええもん買えた」と嬉しそうに話していました。帰園後は、他の利用者や職員に買ったものや食べたものを楽しく報告していました。

施設内研修

Amano Air Office代表の天野淑子氏を講師に招いて、「ワークライフバランス推進研修『イクボスで組織・地域を変えよう』」をテーマに施設内研修を行いました。

イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を支援、その人のキャリアと人生を応援しながら組織の業績も結果を出しつつ自らも仕事と私生活を楽しむことが出来る上司のことを指し、当施設も平成29年に愛媛県版のイクボス「ひめボス宣言」を行いました。今後は労働人口の減少や制約社員が増加する課題がある中で、イクボスについての考え方を取り入れ、ワークライフバランスのとれた働き方

改革に取り組んでいきます。あわしま堂 工場見学 3月25日、就労事業所のクリエーションで保内町にある「あわしま堂」へ工場見学に行きました。あわしま堂を選んだのは、就労事業所でパンやクッキーの製造販売をしているので、これからの参考になるのではないかと考えたからです。



工場では商品の製造工程を見学しました。日頃見たことのある饅頭やどら焼きが機械で次々と作られ、その流れに「すごい」、「どら焼きが出てきた」、「おいしそう」と自然と感想がもれていました。帰りには、お菓子を詰め合わせ

即売に行ってきました
2月2日、長浜町公坊公民館で行われた公坊公民館・友愛館大会、2月16日、大津市総合福祉センターで行われた「心の健康づくり講演会」、3月10日、大津市北公民館で行われた「脈北公民館ロビー展」、それぞれ桃太郎工房製品の販売を行いました。今坊公民館では、大会終了時間に合わせて、パン、クッキー、パンジの苗を販売しました。パンジは公民館の花壇にも植えて頂いています。近くに行かれたら、ぜひ見に行ってください。

せたお土産も頂き、まさに「おいしい工場見学」でした。その後、八幡浜港に隣接する道の駅「みなとと」へ移動し、「ピーや市場」や「アゴマルシェ」で昼食を食べ、フジグラン北浜店で買い物を楽しみました。皆さん時間いっぱい楽しみ、バスの中では、「それいいねえ、どこで売っていたの」、「これを買ったよ」と、みんなで盛り上がりつつありました。

センター調理実習
2月27日、地域活動支援センターの調理実習として、「白玉ぜんざい作り」に挑戦しました。まずは白玉だんご作りをし、粉と適量の水を加えながら、ちょうどいい柔らかさになるまでこねていきまし。手でこねていると白玉粉が手について思うように混ざらず、「難しいね」と言いながら奮戦している様子でしたが、時間をかけて何とかしっかりとした生地になれました。できた生地は、口だに丸め、お湯の中に入れて、浮いてきたタイミングですくい出し、氷水にさらしました。

「心の健康づくり講演会」は、今回初めて参加させていただきました。市内の福祉施設5事業所のパズルコーナーが設けられ、他の事業者の製品を購入したり、地域の方々と交流も図る事ができたりと、充実した一日を過ごすことができました。関係者の皆さん、ありがとうございました。

【行事予定表】

4月	1日	聯合交付
	2日	南予青年部総会
	4日	お花見
	12日	南予福祉施設会総会
	14日	家庭の日
	15日	保護者の会総会
	16日	業者散髪
	17日	県知的障害者施設
	17日	スマイル体操
	23日	職員会
	28日	利用者会議・誕生会
	29日	昭和の日
	30日	退位の日
5月	1日	即位の日
	2日	国民の休日

お餅のようにツヤツヤした表面に「早く食べたい」と食欲をそそっていました。試食は、白玉にぜんざいをいっぺいかけて、抹茶と一緒に食べました。「甘いね」「モチモチ」と大満足の様子がありました。利用者は「利用者が作るのか」、「前は何か言葉が出ていました」

健康だより
5月21日(火) 健康診断
6月13日(木) 歯科検診 第一回
桜の花びらが風に舞い、春たけなわと言った今日このころです。昨年より全国的にインフルエンザの流行が報道されていますが、当施設では幸いにもインフルエンザに罹患された方はなく、感染症の流行はみられておりません。今後も外部から菌を持ち込まないよう留意し、感染症予防に努めるとともに、利用者の健康維持に努めていきたいと思っております。

3日	憲法記念日	
4日	みどりの日	
5日	こどもの日	
6日	振替休日	
16日	スマイル体操	
21日	第一回健康診断	
25日	利用者会議・誕生会	
26日	愛媛県障がい者スポーツ大会	
28日	職員会	
6月	13日	歯科検診
	12日	スマイル体操
	15日	県障がい者ボーリング大会
	23日	家庭の日
	28日	職員会
	30日	利用者会議・誕生会

苦情解決
▼3月14日、第三者委員の中野伸一氏によるサービスマイルを実施しました。12月から現在までの苦情に対する解決への取り組みを報告しました。不適切な支援行為や配慮が欠けている行動事例が複数発生しており、行動規範等を改めて周知徹底し、普段から研修などを通してモラルや人権意識を高めていく事を誓いました。この日も複数の利用者が相談に來られ、第三者委員とお話されました。各々の要望については、利用者や相談の上、実施できるよう支援を行っています。ありがとうございました。

お悔やみ
3月18日、利用者 山木俊宏さんの実母 山木ミツコ様が逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。編集後記
平成最後の広報誌を無事発行することができました。今後利用者の活動の様子を分かり易く伝えられるよう努力していきます。これからもよろしくお願いたします。